

行ってきました！ 知られざるひろしまの遺跡探訪Ⅳ Rail&Buss&てくてくツアー第2回

鞆の港を見おろす二つの海城・鞆城と大可島城を訪ねて

6月17日、天気にも恵まれ、やってきたのは福山・鞆の浦！鞆といえば潮待ちの港として栄え、江戸期の港湾施設や町並みが有名ですが、今回は鞆城と大可島城にスポットをあてたツアーにしました。鞆城は毛利元就が鞆要害として整備しましたが、それ以前から山城として利用されていました。最初に城として使われた南北朝期には、海は城のすぐそばまで来ており、まさに海城でした。その後、福島正則が再整備したのですが、一国一城令によって鞆城は廃城となります。鞆の町中には鞆城の石垣を再利用したのものが多く見られます。対潮楼の石垣もそうです。お寺の石垣を見学し、鞆城跡の石垣と同じ刻印を探して歩きました。大可島城も南北朝の戦いの舞台となり、戦いで命を落とした武士の墓などを見学して当時に思いを馳せました。

もちろん雁木などの港湾施設や、太田家住宅なども見学！！対潮楼ではゆったりと景色を楽しみ、保命酒を嗜んだり盛りだくさんの旅となりました。



焚場（たでば）見学
弧状の湾が美しい♪



焚場（たでば）説明
地名の由来のお話も



あまり知られていない？
淀媛神社



鞆城跡見学



鞆城跡にて



波止から大可島を見る



太田家住宅

保命酒は鞆の味



大可島城跡にて。かつての
戦場も今は猫の休憩所



対潮楼にて